

# 3025いご決戦の三里塚現地へ

仲間達へ

いよいよ、三里塚年度内閉港紛争の歴史的な閉港に終点を投入して突入する時がきた。三里塚空港反対同盟のあらゆる手段をもちいて30閉港を原動力とて闘い、全日下獄を承った三里塚反対同盟下、釜ヶ崎労働者は、この闘いをこたえてこたえていこうではありやせんか。これが釜ヶ崎日産労働組合は、昨年一年間の三里塚闘争を下敷きとする代表派遣で、山谷舟の日本労働者と同く結合し全日下獄を承った旗の下に團結し闘争として半いぬておきました。

3025朝セラーでの出陣集合には、三里塚農民の不屈の闘いと固く連帯し半いぬて全ての仲間と確認し、現地主権を構成し釜ヶ崎の大聖バス権利闘争で、千葉東成田や三里塚へ出陣します。

仲間達へ

三里塚農民、勤労千葉の労働者を支頭に、

●うらにフア●

不屈の不退転の斗いを縦横にくりひろげ、福田反  
動政府をゆさぶり、之までまな敵対反動勢力をあし  
つぶして、より多くの人民を結集し、大きく前進を勝ちと  
つてゐる三重壕の反動労苦衆の決起にこたえなければな  
りません。

福田反動政府は、このような開港実力阻止闘争の爆発  
に恐怖し、金と機動隊を大量に投入し、不法、不当のハ  
ズリを尽くし、3.30開港をなしとげようと必死にあらた  
ふためのあらゆるめきちらしてあります。

福田反動政府の開港攻撃、全くなりふりかまわれぬでたらめ  
な、そして凶暴なものであり、しかしマツラは攻撃をかけたはか  
けるほど、より強力な反撃をくらひあせりにみちた福田  
反動政府の息の祖をとめる斗いを實現しなければなら  
ません。仲間達、三重壕大決戦に起ちあがる時は、今を

あつてありません。今多くの労働者、農民、学生、市民が自  
らの未来をかけて、三重壕大決戦にぞくぞく決起してあります。  
あつた日、労働者も三重壕大決戦に決起し、労働者人民の  
解放をつかみ、歴史の斗いに勝利しなければなりません。  
3.25朝七心大戦、バス勝利号にのりいざ三重壕へ結集を